



初任科第 91 期～133/133 の絆～

静岡県消防学校 初任科だより vol. 1

～初任科スタート～

令和2年4月7日、静岡県消防学校初任科第91期133人が入校しました。第91期は、新型コロナウイルス感染拡大の不安がある中、全員が一丸となり予防対策と体調管理に取り組む、消防職員として必要な知識・技術の習得、体力・気力の向上を目指しています。

入校するとすぐに通常点検がスタートしました。通常点検とは、服装や姿勢の点検を通じて職員の品位の向上を図り、厳正な規律を保持することを目的としており、服装や姿勢に加えて動きの節度や声の大きさ等、意識すべき点がいくつもあります。最初は教官から指摘を受ける学生が多数いましたが、入校して1か月が経過し、少しずつ学生の意識にも変化が生まれてきました。また、総代と副総代が決まったことで、今まで以上に学生同士の声掛けが盛んになり、133人の結束が深まることで、更なる成長ができるものと考えております。

～真善美～

真善美とは第91期の教育スローガンで、人間の理想や追求目標となる普遍的な価値観を指します。このうち「美」の部分については、日頃の訓練や活動の中で意識的に取り組み、完璧な服装、万全な資器材の手入れ等を目指すことで、消防人としての心意気を示すとともに、市民の生命・身体・財産を守ることに繋げていこうと思います。

初任科第91期133人全員で意思統一を図り、お互い高めあいながら絆を深めるとともに、一人一人が消防職員としての自覚をもって教育訓練に励んでいきます。



緊張の面持ちで入校式に臨む初任科学生



抱負を語る総代と副総代

発行日：令和2年5月27日 発行元：静岡県消防学校

制作：静岡県消防学校初任科第91期文化委員

湖西消防 河合、池谷 静岡消防 中村